

教科名	対象学年	使用した資料	TYPE
国語	小学2年	・言語活動の充実に関する指導事例集 小学校版文部科学省 国語事例1 ・授業アイデア集【小学校版】p7, 8	Ⅲ

授業内容 「お話玉手ばこ」を作ってお気に入りのお話を紹介しよう。

身に付けたい力 登場人物の行動を中心に想像を広げながら読み、自分の思いや考えを書き、「お話玉手ばこ」にまとめることができる。

教科名	対象学年	学校名	課題の見られた問題	TYPE
国語	4年	秩父市立西小学校	25年度 全国 B3 26年度 全国 A5	Ⅲ
授業の内容	「読書新聞」でおすすめの物語をクラスみんなに紹介しよう。 目的に応じて効果的な読み方を活用し、その本が読みたくなるような新聞記事(推薦文)を書くことができる。			
身に付けたい力	新聞記事(推薦文)を書くことができる。			
単元の指導計画(全10時間)				
第一次:学習課題の設定と計画・記事内容の話し合い①②				
第二次:「ごんぎつね」の作成③～⑦				
③あらすじを紹介する記事 ・物語の三要素(背景・人物・出来事)の確認 ・場面の移り変わりに着目 読みの観点「ウ 構造・展開」をもとに読み取らせる。				
④中心人物を紹介する記事【25・A5】 ・中心人物の人物像 ・対人物との関係の変化に着目 読みの観点「イ 登場人物」をもとに、人物像や人物相互の関係を読み取らせる。				
⑤山場での登場人物の心情の記事 ・インタビュー形式の記事 読みの観点「エ 表現・意図」をもとに読み取らせる。				
⑦推薦する理由の記事【H25・B3】 設問二の選択肢1～5と関連させ、推薦する観点を明確にして記事を書くことができるようにする。				
⑥おすすめの場面やお気に入りの情景描写とその理由の記事 ・好きな場面の絵と理由 ・情景描写の意味の理解 ・好きな情景描写とその理由				
第三次:「おすすめの物語新聞」の作成と交流⑧～⑩ 【物語を推薦するときに注目する6つの読みの観点】平成25年度報告書P70参照				

### 【授業のポイント】

○教師自作の家族を描いた物語の「お話玉手箱」を提示することで、活動の見通しをもたせ、意欲を喚起させる。また、玉手箱の中身は教室に掲示し、常に目に付くようにする。

### 【授業の様子】

・教師が読み聞かせを行い、その絵本の「お話玉手箱」を見せた。教師自作の作品を見ることで見通しがもて、活動内容を理解し、活動への意欲が高まる様子が見られた。興味深く見たり、手にとったりしている児童が多かった。中身を教室に掲示することで、参考にしながら取り組んでいた。

### 【効果】

・授業のゴールを提示することで、活動の見通しをもつことができ、毎時間の活動のめあてが明確になり、活動にめりはりをつけられた。



教師自作のお話玉手箱

- ・教室に掲示することで、一部の児童だけでなく、多くの児童が目にすることができ、イメージをふくらませることができた。

### 【留意点】

- ・自分で、「心がじいんとする本・感動する本」を選び、玉手箱をつくる活動であることを把握させる。
- ・関連図書は教室に常に置き、いつでも手にとれるようにして、お気に入りの一冊を決めておくよう声をかける。
- ・『ないた赤おに』で、作り方の練習をすることを伝え、一人一人が「できそうだな。」という気持ちをもてるようにする。



教室掲示

### 【授業のポイント】

○1時間に1つ、お話し玉手箱の中身を仕上げることで、児童の興味・関心の継続を図る。

### 【授業の様子】

- ・学習が終わるたびに、中身が1つずつ増えていくことで小さな達成感が得られたようだった。シールや付箋（吹き出し型・色違い）等を用いて、自分の考えと友達の考えを比較したり、共有したりして、視野や考えを広げることができ、修正を加えながら仕上げる様子が見られた。

### 【効果】

- ・登場人物の心情を想像するときには、吹き出し型の付箋紙を使用したので、登場人物の心情に寄り添うことができた。
- ・理由の書き方や着眼点は、掲示物の文例を参考にさせたので、取り組みやすいようだった。
- ・挙手発表という形式ではなく、児童同士の自由な意見交換の場を設定したので児童の主体的な学習を促せた。



吹き出し型の付箋

### 【留意点】

- ・挿絵と叙述を手がかりに、想像を膨らませる。
- ・教室内に全文を掲示し、常に物語全体を捉えられるようにする。
- ・理由の書き方は毎時間掲示し、定着を図る。
- ・『ないた赤おに』で使用した構成要素のワークシートは、ノートに添付し、第三次での表現活動に生かせるようにする。ノートに残し、作り方がふり返ることができるようにしておく。
- ・箱の飾りやお気に入りの場面絵の作成は、図工の時間を使って丁寧に工夫しながら取り組ませる。



ワークシート